



間税だより

発行者／広島国税局間税会連合会 会長 池田 晃治

事務局／〒732-0804 広島市南区西蟹屋1丁目1-7〔仮店舗〕(株)広島銀行内 TEL082-207-3120 FAX082-207-3121

発行責任者／江本芳史



文：新市町観光協会 観光名所一覧
写真：府中間税会

素盞鳴（すさのお）神社（福山市新市町大字戸手1-1）

通称「天王さん」と呼ばれ、^{すさのおのみこと}素盞鳴命を祭神として祀り、平安時代中期から^{ぎわんまつり}祇園祭が始まったと言われています。

主な例祀りとしては、7月に行われる「みこし合せ」で有名な祇園祭と風土記逸文に由来する「^{ちわ}茅の輪くぐり」があります。

〈目次〉

年頭の御挨拶……………	2～3	平成30年度「税の標語」入選作品 (広島局間連分)……………	8
県間連会長からの年賀状……………	4	「税を考える週間」行事……………	9～12
納税表彰……………	5	事務局の紹介……………	
全間連第45回通常総会開催……………	6	高梁間税会・新見間税会……………	15
局間連・業種別部会・単位会の動き……………	7	ご当地グルメ（広島県間連）……………	16





年頭所感



《謹んで新年のご挨拶を申し上げます》



広島国税局間税会連合会 会長

いけだ こうじ
池田 晃治

平成31年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

先ずは、昨年30年7月豪雨において被害を受けられました会員並びにご家族の皆さま方に心からお見舞い申し上げます。ご健康に留意され、一日も早い復旧を祈念しております。

会員の皆さま方には、広島国税局間税会連合会の運営に対し、格別のご協力を賜り、誠に有難うございます。

また、国税ご当局の皆さま方には、平素から多大なるご支援とご指導、ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、スポーツ界での感動的なシーンが印象的な年でした。

まず、2月の平昌冬季五輪において、フィギュアスケートの羽生結弦選手が2大会連続の金メダル獲得をはじめとする日本人選手の活躍、6月のサッカー・ワールドカップロシア大会において日本代表がベスト16進出、8月のテニスの全米オープンでは大坂なおみ選手が日本人初の4大会優勝など、日本人アスリートの目覚ましい活躍で日本中が大いに盛り上がりました。

海外に目を向けますと、米国と中国との貿易戦争の行方や、それによる日本への影響等先行きの予断は許されません。

国内では、自然災害に翻弄された年でありました。6月の大阪北部地震、7月の西日本豪雨、9月には大型の台風21号の襲来や北海道胆振地方で震度7の地震発生など、日本列島が甚大な災害に相次いで襲われました。厳しい状況のなか、被災地では逆境をはねのけ復興に向けて着実に歩を進めています。

地元広島では、日本一は惜しくも逃しましたが、広島東洋カープのセ・リーグ3連覇が大いに盛り上がりました。

当連合会は、本年創立45周年という節目を迎えました。記念すべき年にあたり、間税会活動の活性化に向けた取り組みを強化させております。

最も重要な施策である会員増強について、福山間税会において青年部と女性部を同時に発足され、300名を超える会員の大幅な増加を達成されました。これは特筆に値する活動として敬意を表するものでございます。また、100人社未満単位会の解消と青年部または女性部設立を同時に達成した単位会に報奨金を送る新たな制度を創設するなど組織拡充に積極的に取り組んでまいりました。

さらに「税を考える週間」の恒例行事である『税の標語』の募集について、局間連管内での応募件数が5,955件増加し、応募総数が2万7千件の大台を突破し21,217件となりました。

2019年10月には消費税率の10%への引上げと軽減税率制度実施が予定されており、間税会の役割はますます重要になってまいります。

会員の皆さま方におかれましては、会員増強による組織の拡大や、消費税の啓発活動等の拡充を積極的に展開するなど、間税会活動の活性化に更なるご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年は「平成」という時代が終わり、新たな時代が始まる、大きな節目となる年となります。会員の皆さま方にとりまして輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

また、国税ご当局の皆さま方のご健勝とご活躍を祈念いたしますとともに、当連合会の運営について一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭の御挨拶



《謹んで新年のごあいさつを申し上げます》



広島国税局長

まつうら かつみ
松浦 克己

平成31年の年頭にあたり広島国税局間税会連合会の皆様方に謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

間税会及び会員の皆様方には、平素から税務行政に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の広島国税局管内は、豪雨や地震など自然災害に見舞われた年でありました。被災された皆様に対して心からお見舞い申し上げます。当局としましては、個々の被害状況に配慮しながら、被災された方々の立場に立って、親切・丁寧な行政を進めてまいりたいと考えていますので、引き続き、御支援と御協力をよろしくお願いします。

間税会におかれましては、消費税をはじめとする間接税に関する唯一の団体として創設され、永年にわたり税知識の普及と納税道義の高揚を図るための啓発活動に積極的に取り組んでこられました。

近年では、女性部を中心として幼稚園児を対象とした「税の紙芝居」の実演や贈呈、中学生・高校生による消費税等をテーマとした「ディベート大会」の開催などに熱心に取り組まれ、着実に成果を挙げられています。

また、昨年度に引き続き、広島国税局間税会連合会が独自に作成された『消費税申告におけるチェックシート』の活用による適正申告の推進に継続して取り組まれています。

これらの活動の成果は、間税会の役員並びに会員の皆様方のご尽力の賜物であり、心から敬意を表する次第でございます。

近年、税務行政を取り巻く環境は、社会経済のグローバル化・ICT化などに伴い大きく変化しております。こうした中、私どもは「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という国税庁の使命を果たしていくために、環境の変化を的確に捉え、納税者の皆様の税務行政への理解と信頼を得ることが重要と考えております。

さて、本年10月には消費税率の引上げと同時に軽減税率制度が実施されます。

当局としましては、事業者の皆様が制度や事業者支援措置の内容を十分に理解し、必要な準備を早期に進めていただけるよう、あらゆる機会を捉えた幅広い周知・広報に取り組んでまいります。

間税会の皆様におかれましては、軽減税率制度についての周知や啓発活動に積極的に取り組んでいただいております。この場をお借りして厚くお礼申し上げますとともに、会員の皆様方が円滑に準備を進められるよう、今後ともご協力をお願いいたします。

新しい年が、間税会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご多幸につながる良い年でありますように、心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

県間連会長からの年賀状



広島県間税会連合会

会長 久保 弘睦

広島東間税会
会長 廣田 亨

呉 間 税 会
会長 奥川正次郎

東広島間税会
会長 石井英太郎

福山間税会
会長 岡崎 雅廣

広島西間税会
会長 久保 弘睦

海田間税会
会長 西 伸一郎

竹原間税会
会長 山本 静司

府中間税会
会長 井上 博昭

広島南間税会
会長 益本 卓至

広島北間税会
会長 真木 徳美

尾道間税会
会長 中田 卓

三次間税会
会長 佐藤 明寛

廿日市間税会
会長 山本 繁生

吉田間税会
会長 中岡 良次

三原間税会
会長 吉永 篤

庄原間税会
会長 西上 至

納税表彰おめでとうございます

平成30年度納税功労者表彰式が平成30年10月24日に東京・三田共用会議所で、広島国税局納税表彰式が平成30年11月9日にホテルセンチュリー 21広島で挙行されました。

間税会関係では、財務大臣表彰を久保弘睦氏、国税庁長官表彰を齋藤寛氏が表彰されました。

また、広島国税局長表彰を、吉田稔氏、小川良知氏、吉岡克一氏、増永正嗣氏、虫明德二氏、廣岡順氏、大目木康行氏、吉本きよ子氏が受彰されました。

このほか、各税務署においても税務署長表彰が行われ、13名が受彰されました。

財務大臣表彰



久保 弘睦 氏

全国間税会総連合会 常任理事
広島国税局間税会連合会 副会長
広島県間税会連合会 会長
広島西間税会 会長

国税庁長官表彰



齋藤 寛 氏

広島国税局間税会連合会 理事
島根県間税会連合会 理事
石見大田間税会 会長
公益社団法人 石見大田法人会 副会長

国税局長表彰



吉田 稔 氏

中国地方法人会連合会 理事
一般社団法人 島根県法人会連合会 副会長
公益社団法人 浜田法人会 会長
浜田間税会 副会長



小川 良知 氏

中国地方法人会連合会 理事
一般社団法人 島根県法人会連合会 副会長
公益社団法人 石見大田法人会 会長
石見大田間税会 理事



吉岡 克一 氏

広島国税局間税会連合会 理事
島根県間税会連合会 理事
隠岐島間税会 会長



増永 雅嗣 氏

広島国税局間税会連合会 理事
岡山県間税会連合会 理事
瀬戸間税会 会長
公益社団法人 瀬戸法人会 監事



虫明 徳二 氏

岡山県間税会連合会 理事
玉島間税会 顧問
玉島納税貯蓄組合連合会 副会長



廣岡 順 氏

一般社団法人 岡山県法人会連合会 理事
公益社団法人 真庭法人会 会長
真庭間税会 理事



大目木 康行 氏

一般社団法人 広島県法人会連合会 理事
公益社団法人 三原法人会 副会長
三原間税会 副会長



吉本 きよ子 氏

公益社団法人 東広島法人会 副会長
東広島間税会 理事

税務署長表彰

杉原弘一郎氏 (米子間税会)	廣田 亨氏 (広島東間税会)	宗田 静子氏 (宇部間税会)
内山 淳氏 (岡山東間税会)	安田秀一郎氏 (広島東間税会)	久保 浩通氏 (防府間税会)
大橋 慶子氏 (岡山西間税会)	平尾 圭司氏 (呉間税会)	上津原 章氏 (柳井間税会)
長瀬 一成氏 (西大寺間税会)	松井 泰二氏 (府中間税会)	
岡田 健氏 (真庭間税会)	吉本 秀氏 (宇部間税会)	

全間連第45回通常総会並びに創立45周年記念式典と祝賀会開催

全国間税会総連合会第45回通常総会が、平成30年9月11日（火）東京プリンスホテルで開催されました。広島局間連からは47名が出席しました。

総会では、平成29年度の事業報告・決算報告、平成30年度事業計画・収支予算案が、いずれも満場一致で承認可決されました。

また、総会に先だち、同会場において、第40回青年部通常総会、第37回女性部通常総会が開催されました。

総会終了後、創立45周年記念式典が開催されました。記念式典には国税庁の藤井健志長官をはじめ、多数の来賓のほか約740人が参加し、会は盛大に行われました。広島局間連からは全間連創立45周年記念功労者として、9名の方が表彰されました。

引き続き、記念講演が行われ、元内閣総理大臣 小泉純一郎氏による講演、「日本の歩むべき道」と題した講演が行われました。小泉氏の現役時代をほうふつさせる熱弁に会場は大いに盛り上がりしました。

この後の記念祝賀会では、来賓の木原 稔財務副大臣が祝辞を述べられました。

アトラクションでは、海上自衛隊東京音楽隊

による行進曲「軍艦」等の演奏や、東京音楽隊歌姫三宅由佳莉さんの素晴らしい歌声に会場は大変盛り上がりしました。

また、女優の岩下志麻さんを迎え、インタビューと乾杯の発声により、祝賀会が始まりました。

広島局間連から出席した役員、会員は、会を通じて他の間税会会員の方々と意見交換ができ、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。

次回は南九州間税会連合会の担当で、大分県中津市で開催されます。皆様の参加をお待ちしています。



第40回全国間税会総連合会青年部通常総会報告

去る、平成30年9月11日 東京プリンスホテルにおいて、全国間税会総連合会青年部の第40回通常総会が開催されました。会場には全国各地より80名を超える部員が集まり、すべての議案が承認され、総会はスムーズに進行いたしました。全間連青年部長は、関東信越国税局間税会連合会の萩原部長から、次年度総会開催地の南九州間税会連合会青年部の山本部長に代わり、新体制でスタートする事になりました。近年、全国的に青年部の活発な活動報告がされてきており、間税会の中での青年部の役割・存在感は、重要かつ大きなものになってきております。広島局間連傘下の各単位会青年部も、今後益々の活発な活動が期待されております。みんなで力を合わせ、共に頑張っていきましょう。



第37回全国間税会総連合会女性部通常総会報告

平成30年9月11日、東京プリンスホテルにおいて、全国間税会総連合会女性部の第37回通常総会が開催されました。全国各地より多数の部員が集まり、吉本女性部長より「女性部の強化と間税会の組織拡大に務めましょう」と熱く力強い挨拶のあと、全ての議案が原案通り承認されました。

今後も、間税会の中での女性部の役割・存在感は重要なものになってきております。

広島局間連傘下の各単位会においても、組織力の向上にむけ、新たな女性部設立を促すとともに、ますます活発な活動を展開して参りますので、ご協力とご支援をよろしくお願い致します。



局間連・業種別部会・単位会の動き

局 間 連

●正副会長会議

平成30年11月26日（月）、ひろしまハイビル21において正副会長会議を開催しました。

会議では、平成30年度上期の事業報告及び決算報告の後、平成30年度納税表彰者の紹介、平成30年度「税の標語」優秀・入選作品等について報告がなされました。

また平成31年5月27日（月）、「第46回通常総会」開催について協議がなされ、鳥根県での開催が承認されました。また、来年度以降

の通常総会開催地の各県間連持ち回りも協議され、同じく承認されました。

今年度の会員増強期間（7月～9月）の実績が特に顕著な単位会を「会員増強に係る報奨金」とは別に特別表彰をすることについて協議の結果、福山間税会を次回通常総会で表彰することを承認致しました。



広島北間税会へ、国税庁長官感謝状贈呈される

国税庁では、この度、納税思想の高揚や税務行政の円滑な運営等に資する活動において、特に顕著な功績があった団体・個人に対し、国税庁長官より感謝の意をお伝えする観点から、「国税庁長官感謝状」を新設し贈呈されることになりました。

この度、広島北間税会の活動が、広島北納

税貯蓄組合連合会の再生に多大な貢献をしたことから、感謝状贈呈が決定したものです。

広島北間税会の皆様、誠におめでとうございます。



単 位 会 の 動 き

●広島県間税会連合会女性部「広島キッズシティ2018（広島タカノ橋商店街）」参加報告

去る9月22日（土）広島県間税会連合会女性部は、広島キッズシティ会場（広島タカノ橋商店街）において、会員による手作りの劇を加えての租税教室を開催しました。

「税の紙芝居」で、税の仕組みなどを、わかりやすく上演したあとは、税の歌「手をつないで」を会員と来場者と一緒に合唱し、会場は大変盛り上がりしました。

また、イータ君とけん玉たまちゃん、ミヤジマックスも来てくれて、けん玉体験や、1億円レプリカ体験も実施し、たくさんの方の



参加を得て、大変盛り上がりしました。

当会場は、小学生による職業体験のイベントで、多くの参加者の下、租税教室は盛会のうちに終了しました。

●広島県間税会連合会青年部大会

平成30年11月13日（火）ホテルセンチュリー 21広島において平成30年度広島県間税会連合会青年部主催の青年部大会を、広島北、南間税会の合同主幹で開催致しました。

第1部は事業承継セミナーを行い、第2部の講演会では宮島の観光大使MACOさんのトークと歌の披露で、今までと違った形の設えの有意義な青年部大会となりました。



平成30年度「税の標語」入選作品（広島局間連分）

全国間税会総連合会が募集した、平成30年度「税の標語」には全国から452,388点の応募がありました。広島局間連からは、21,217点の応募があり、下記の通り、全間連「優秀賞」1名、「佳作」1名「入選」

15名の方が選ばれました。おめでとうございます。

今年度の応募数は昨年比5,955点、応募単位も昨年比4単位と増加しております。来年度は50単位会すべてが応募されますことを期待しております。

【全間連】

優秀賞（出雲間税会）

税知識 高める関心 深める理解
樋野 晶美

佳作（瀬戸間税会）

使い方 知ろう学ぼう 消費税
備前市立三石中学校 中野 英樹

入選（広島東間税会）

使い方 知ろう 学ぼう みんなの税
安田女子学園 山野 桃香

入選（広島西間税会）

教育も 福祉も 支える消費税
小山 重孝

入選（広島南間税会）

消費税 僕も立派な 納税者
山近 駿

入選（海田間税会）

土砂災害 税が助ける ぼくのまち
鹿渡 太陽

入選（吉田間税会）

8%の ほんの気持ち 返ってくる
西原 佳樹斗

入選（府中間税会）

納税で みんなの笑顔 明るい未来
金清 朱莉

入選（三次間税会）

「そうなんだ！」もっと知りたい 税の役割
三次市立川地中学校 品川 千佳

入選（庄原間税会）

目を向けて 関心を持とう 社会の税
堂前 楓華

入選（光間税会）

深めよう 税への知識と 正しい理解
大倉 一葉

入選（厚狭間税会）

消費税 僕も小さな 納税者
長谷川聡大

入選（長門間税会）

世のために 今後の未来に 税はあり
金子 大輝

入選（岡山東間税会）

あの町の 復興支える 私の税
岡山市立三軒小学校 吉岡 仁

入選（岡山西間税会）

税金は 未来を良くする エネルギー
私立朝日塾小学校 坂本 涼輔

入選（西大寺間税会）

税金は人から人へつながるバトン
奥山 音花

入選（津山間税会）

税金は 日本と未来のエネルギー
岡山県立津山商業高等学校 坂手 誠弥

ヒロシマパーキング

24時間営業 年中無休 RV入庫可

パルコ・福屋・三越・ドンキホーテ・ヤマダ電機まで徒歩5分!!

各デパートとも2,160円以上のお買物で当駐車場の割引券がもらえます。↑QRでアクセス↑

流川・薬研堀もすぐ近く!広島ワシントンホテルとの提携サービスもございます。

☎082-247-1144 <http://hiropa.co.jp/> 広島市中区三川町 1-18



太陽とガスの新しい暮らし方

ガスと太陽光発電や太陽熱利用給湯システムで、環境、家計にやさしい暮らしをはじめませんか。

広島ガスプロパングループ

広島ガスプロパン 検索 www.hiroshima-gasp.co.jp

「税を考える週間」行事に参加

昨年の11月11日から17日までの間、「税を考える週間」行事の一環として、私たちの生活に欠かせない税についてより深く考えていただくため、各地で色々な催しが開催されました。

間税会においても、国税局、税務署及び他の関係民間団体等と協力して、街頭広報活動や「税の標語」の表彰式、税務研修会や講演会などを開催しましたのでご紹介します。

広島東間税会

広島東間税会女性部は、平成30年11月11日広島市中区の中心地ヤマダ電機LABI広島店正面玄関前に、全間連最優秀作品の税の標語を看板に掲示し、税の啓発・啓蒙のため街頭キャンペーンを実施しました。

この看板は、11月11日から11月17日まで掲示しました。

まず、間税会・局署・神戸税関広島税関支署・県・市の幹部参加のもと、看板（税の標語）の除幕式を行ないました。

その後、中心地本通りバルコ前に移動し、横断幕を先頭に会員並びに関係民間団体（税理士会・納貯・青申会・法人会）の参加のもと、本通り内を「手をつないで」の音楽を流しながらパレードし、クリアファイル、ポケットティッシュを通行人へ約500セット配布し、PR活動を展開しました。



広島西間税会

【街頭キャンペーン】

11月11日にアルパーク天満屋東棟連絡通路において、会員20名、広島西税務署からは入澤署長他幹部の皆様方が加わり「世界の消費税」ファイルや「国の財政と消費税の役割」などのパンフレット各300部を市民に配布し、街頭PRを実施しました。

【税金展・表彰式】

税務団体連絡協議会との共催で、アルパーク天満屋で開催された「税金展」に「税の標語」などを展示しました。

本年は、500件以上の応募があり、優秀作品には「広島西間税会長賞」を授与しました。



広島南間税会

【税金展】

日時：11月10日（土）
～11月20日（火）

場所：イオン宇品店
藤三江田島店

内容：広島南税務団体連絡協議会との共催で「税に関する川柳・標語」の募集をし、川柳60点、標語41点、計101点の応募がありました。優秀作品に選ばれました計7点の作品と国の財政と消費税の役割のポスターを展示し、税についてのPR活動を行いました。



【表彰式】

日時：11月20日（火）

場所：広島市立仁保中学校

内容：全国間税会総連合会の主催で「税に関する標語」を募集し、2,291点の応募があり、広島市立仁保中学校にて入選者の表彰式を行いました。なお、他7校でも表彰式の実施予定です。

【贈呈式】

日時：11月22日（木）

場所：元宇品保育園

内容：広島南間税会女性部は、広島市南区の元宇品保育園にて、税金についての紙芝居「あきくんとみじちゃんのくらしとぜいきん」の贈呈式を行いました。

廿日市間税会

11月11日（日）

ジ・アウトレット広島にて、他の税務署関係団体とともにオープニングイベントを行いました。催しとして、五日市高校の生徒による書道パフォーマンスのほか、ティッシュ配りを行いました。（参加者2名）

11月12日（月）

阿品台東保育園にて、税の紙芝居の披露を行いました。当日は廿日市税務署より1億円のレプリカを持参頂き、園児に重さを体験してもらいました。（参加者5名）

11月14日（水）は津田保育園、11月15日（木）は廿日市市立宮島幼稚園に於いても同様に紙芝居を行った後、贈呈式を行いました。（参加者各8名）



呉間税会

去る、平成30年11月4日（日）に呉間税会は、11月11日より始まる税を考える週間に先駆けて、同日開催された『くれ食の祭典』において街頭広報活動を行いました。当日は会員約20名により、市民に世界の消費税刷り込みクリアファイルに、来年度施行の消費税改定に伴う軽減税率制度の解説リーフレットとティッシュ合わせたものを500セット配布しました。また当日は呉税務関係団体連絡協議会のメンバーとしても、同団体が『呉食の祭典』に出した税のブース内において、税の紙芝居、税の寸劇、税金クイズなどにも参加し、多くの市民に税の大切さを理解してもらえた有意義な一日となりました。約5万人の市民が集まる『くれ食の祭典』という市民行事での街頭広報活動は、税の啓蒙運動として良い機会と捉え、次年度以降も継続していきたいと考えています。



海田間税会

「税を考える週間」（11月11日～17日）が始まる前の8日に、安芸税務連絡協議会（広島安芸法人会、海田間税会、青色申告会、中国税理士会、安芸地区納税貯蓄組合連合会の5構成団体）、海田税務署の役職員により海田町のJR海田市駅南口で税を考えようと街頭キャンペーンを実施し、消費税の仕組みと国税の財政を説明したパンフレットなどを通勤、通学者に配布しました。



吉田間税会

吉田間税会では「税を考える週間」の事業として11月10日から17日まで租税作品のうち「税の標語」入賞作品の展示を安芸高田市クリスタルアージュ1階市民ギャラリーにおいて、税務協力団体の（公社）高田白木法人会の絵はがき・納税貯蓄組合連合会の中学生の習字も展示し、多くの方にご覧いただきました。期間中は税金クイズも実施して計464名の方に回答していただきました。また、11月11日には安芸高田市クリスタルアージュ小ホールにおいて、（公社）高田白木法人会の絵はがきと共に表彰式を開催いたし約80名の方のご出席をいただきました。



竹原間税会

『税を考える週間』行事
『税を考える週間』を通じて、より深く税について理解してもらうことと、関係民間団体が適正な申告・納税をサポートする団体であることを広く周知することを目的として、11月12日藤三竹原ショッピングセンター店舗出入口及び駐車場において、ポケットティッシュの配布を実施しました。



尾道間税会

尾道間税会では、「税を考える週間」の事業として、中学生による租税作品のうち習字入賞作品を11月8日から14日まで尾道福屋へ展示。



また、（株）フジグラン尾道へ11月15日から25日までの間、作文入賞作品、習字入賞作品と共に中学3年生の習字と、税務協力団体の（公社）尾道法人会の小学生の絵はがきを展示し、多くの方にご覧いただきました。

福山間税会

【「税を考える週間」行事内容及び写真】

11月10日福山税務署主催の「くらしを支える税」をテーマとした税金展に協賛し、ポートプラザ日化ポートモールにおいて消費税に関するポスター等の展示やチラシ等の配布を行いました。



また、「小学生の税に関する絵はがきコンクール」出展作品のうち、75作品を広島銀行福山営業本部ロビーへ展示し、来店者に鑑賞いただくと共に、啓発を行いました。（11月20日～27日）

さらに、11月26日には「中小企業の事業承継と引継ぎ支援」をテーマに税務研修会を開催しました。出席は会員事業所より23名。広島県事業引継ぎ支援センターより渡邊統括責任者補佐を講師に迎え、事業承継のポイントについて、ご講義いただきました。

府中間税会

府中間税会では、平成30年11月11日（日）～17日（土）の税を考える週間にあわせ、3つの行事を実施しました。

11月13日（火）は、朝の通勤通学の時間帯に、府中駅を利用する乗降客へ各団体が作成した税金の啓発ツールを配布する「街頭宣伝」を行い、翌日11月14日（水）には、府中商工会議所で行われた「平成30年度 税務推進校 税に関する優秀作品等表彰式」で『税の標語』優秀作品12点の表彰を行いました。これらは、府中税務署や府中税務団体連絡協議会で協力して行ったもので、そのほか当会独自で、11月2日（金）に、税金の大切さを学ぶ幼児向け紙芝居「あきくんとみじちゃんのくらしとぜいきん」を市内の5保育施設に1セットずつ贈呈しました。



三次間税会

平成30年11月11日に三次サングリーンにおいて、三次税務団体協議会役員とともに「税を考える週間」街頭PRとして、チラシ、ティッシュ配布を行いました。

また、三次市の中学校を対象に「税の標語」の募集を行ったところ7校より総数638点の応募があり、入選作品を11月10日から11月18日まで三次サングリーン、11月10日から11月16日まで三次CCプラザの2か所で展示し税に関するPR活動を行いました。

入選作品については、三次地区納税貯蓄組合連合会と合同で、「中学生の租税作品の合同表彰式」を三次サングリーンで、三次市長（代理出席）、三次市教育委員会教育長を招き盛大に執り行ないました。

また、佐藤明寛会長は、県間税会連合会女性部が作成している「紙芝居」を租税教育活動の一環として、「税を考える週間」にあわせ「みゆき保育園」に寄贈し、税の啓発活動を行ないました。



山口間税会

【「税に関する絵はがき、作文、習字コンクール」への協力参加】

主催：山口法人会、山口納税連合会、山口間税会

日時：平成30年11月11日（月）午前10時30分より

場所：山口市中市町 中市コミュニティーホール Nacにて

内容：子供たちに税を正しく認識してもらうとともに、税金が生活にどのように役に立っているかを学習する租税教育の一環として山口市内の小学生を対象として「絵はがき」、中学生を対象として「作文、習字」を募集。絵はがき324点の応募あり優秀作品10点、習字499点の応募あり優秀作品9点、作文159編の応募があり優秀作品6編、以上25作品を選出し、表彰並びに応募作品の展示を行いました。私たち大人が学ぶべき点も多大にあり、改めて子供の教育と税金の大切さを実感しております。よってこれからもこの啓蒙広報には、山口間税会として最大の理解と協力体制をもって、活動して参ります。



徳山間税会

11月14日に広島国税局課税第二部長 沖田政人氏を招いて、ホテルサンルート徳山にて「税の講演会」を開催しました。徳山法人会主催・徳山間税会、中国税理士会徳山支部、周南地区納税貯蓄組合連合会共催で54名の参加をいただきました。

「税法の解釈について」という演題で、貴重な話をいただきました。



防府間税会

【街頭キャンペーン】

11月11日（日）に、地産フェア会場内にて街頭キャンペーンを行いました。防府税務署の西川署長をはじめ、各税務団体より参加した25名でe-taxのチラシと花の種、ポケットティッシュを配り啓蒙活動を行いました。当日は快晴の中でのイベントだった事もあり、多くの方に税金について考えて頂く機会となりました。



厚狭間税会

【「税を考える週間」行事】

平成30年11月11日（日）11時から厚狭秋祭り開催場にて「税金クイズ」を実施しました。

来場者を対象に、小学生用と中学生以上用の税金クイズを作成し、税について学んでもらい確認するきっかけとなりました。参加者には、ヘリウムガス入りの風船を配り、会場を賑やかに彩りました。

また、夏休みの租税作品として「税の標語」を募集し、669点の応募の中から選ばれた受賞者には、平成30年11月17日（土）他団体との合同表彰式を行いました。この表彰式に伴い、税の標語・絵はがき・作文・習字の優秀作品を同会場のショッピングモールにて、10日から18日まで展示しました。



宇部間税会

【紙芝居・演劇 & 吹奏楽とのコラボ】

11月11日、宇部市立藤山中学校にて、藤山ゆめ音楽祭実行委員会主催による「藤山ゆめ音楽祭」が開催され、宇部フロンティア短期大学部、宇付附属香川高等学校、宇部税務署職員の協力で、昨年度作成したオリジナル紙芝居を元に「消費税をテーマとした紙芝居・演劇&吹奏楽とのコラボ」を上演しました。

地域住民や地元幼稚園児など、推計1200人（実行委員会発表）の来場で大変盛り上がりしました。

演劇と音楽とのコラボ合同は類を見ない為、地元新聞社にも取り上げられました。



岡山東間税会

【街頭広報活動と広報車による広報】

税を考える週間の前である11月8日（木）に、天満屋アリスの広場で、街頭PR及び広報車の出発式を行いました。

街頭PRでは、税務署の職場体験で岡山市立富山中学校、山陽女子中学校の生徒さんも参加し、「広報」セットを、表町商店街を通行されている方々に渡し、PRしました。



広報車は大勢の皆さんの拍手に見送られ、出発しました。

【第11回地球にe-税クリーン作戦】

岡山市財政局、岡山東税務署、岡山西税務署が主体となり、間税会を始め納税協力団体が参加し、「地球にe-税クリーン作戦」と銘打った清掃ボランティア活動を毎年行っており、今年は晴天に恵まれ、平成30年11月17日（土）に実施しました。

【「税の標語」の表彰】

岡山東間税会では小学校へ「税の標語」の応募を行い、1359点の応募依頼がありました。選考結果で優秀賞を受賞した生徒の皆さんに表彰状と記念品を授与しました。

また後日、応募してもらった生徒さん全員に参加賞を贈る予定です。

瀬戸間税会

【税の標語募集事業】

瀬戸間税会は、税を考える週間に合わせ「税の標語」と法人会女性部会主催「税の絵はがきコンクール」、納税貯蓄組合主催「税の作文、習字」の租税作品の啓発活動を税務3団体で開催しています。今年度（H30）は36名、50点の応募がありました。

9月28日（金）、備前商工会館において選考会を行い、会長賞1点、税務署長賞1点、入選4点を選出。11月26日（月）には、備前市立三石中学校で表彰式を行い、瀬戸税務署横山署長より、税務署長賞を受賞した3年中野英樹さん。瀬戸間税会増永会長より、会長賞を受賞した2年柴田恵空さん他、入選の方々に賞状と記念品が贈られました。

また、税を考える週間の11月11日～11月17日まで、商業施設や公民館、市民センターや郵便局での展示も行いました。

【消費税軽減税率対策事業「財務分析セミナー」開催】

平成31年10月1日から消費税軽減税率制度が実施されます。当会では、法人会、税務団体協議会と共催により消費税軽減税率対策セミナーを10月5日（金）備前商工会館にて税理士法人タッグ、島原実氏を講師にお招きし、軽減税率制度のポイント、決算書の見方、財務諸表の分析についてわかり安くご説明いただきました。

玉野間税会

11月10日（土）玉野市宇野のショッピングモールメルカにて、玉野税務協力団体協議会、玉野税務署との三団体合同で、恒例となっている「税を考える週間」の街頭PR活動を行いました。

ご当地キャラ「東兎ライダーエイト」と玉野市出身の人気漫画家いしいひさいちさんの作品の主人公「ののちゃん」も参加。訪れた人に税の啓発活動のティッシュと花の種を配布しました。

このPR活動の後、税に関する習字・作文・絵葉書・標語の優秀作品の合同表彰式が同所にて行われました。今回は習字部門で玉野市立宇野



中学校2年 井上夏風さんが、広島国税局間税会連合会長賞を受賞しました。優秀作品はショッピングモール・メルカ内に「税を考える週間」の期間中展示されています。

玉島間税会

【広報PR活動並びに税金クイズ】

11月11日（日）に、玉島市民交流センター及び駐車場を会場に開催された「玉島ふるさとふれあい物産展」に参加しました。当日は、天候に恵まれ多くの人出で賑わいました。

会場では、玉島税務署・（公社）玉島法人会・玉島青色申告会と連携し、玉島税務署からは、中内紀和署長ほか幹部の皆様や各会の役員・会員の皆様に参加して、税金クイズコーナーを設置し、多くの親子連れ一般市民の方の参加をいただき、盛況のうちに終了しました。

また、本年度は「税の標語」の作品募集を実施し、4校から133点の応募がありました。優秀作品については、会場で展示し多くの方が観覧されました。

今後とも継続して税の啓発・PR活動に努めていきたいと思ひます。



笠岡間税会

【「税に関する作文・習字」作品の選考と展示】

笠岡間税会は、笠岡税務署管内納税貯蓄組合連合会主催の「税に関する作文・習字」に協賛しております。

今回は、管内16の中学・高校から作文582点、習字40点の応募があり、9月20日には審査会が開催され厳正な審査の結果、笠岡間税会会長賞を含む作文10点と習字6点が選ばれました。

応募作品は、笠岡シーサイドモールをはじめ井原駅ややかげ文化センターなどで税を知る週間に合わせて管内の各地域で展示されました。

【第5回白熱教室in岡山龍谷高校】

笠岡間税会では、（公社）井笠法人会青年部会が主催する「第5回白熱教室in岡山龍谷高校」に協賛いたしました。

この事業は、進学・教養コースⅡ類の生徒（2年生）を対象として、消費税の必要性等についてそれぞれ賛成派・反対派に分かれてディベートを行い、税務署長をはじめ各税務団体の会長が判定して勝敗を競うもので、税の使い道について考える独自の租税教育の取り組みです。

10月の青年部会メンバーによるプレゼンテーションを皮切りに、ディベートについての研修会やテーマについての研究を経て、12月にディベート大会を開催いたしました。

○テーマ

「消費税の必要性について賛成か反対か」

○開催日 平成30年12月1日（土）

○対象者 岡山龍谷高校

進学・教養コースⅡ類（約50名）

○判定員 松之本税務署長 江原税理士会支部長 瀧本間税会長 加藤青申連会長 中山教頭補佐 枝木法人会長 大本青年部会長

○結果 判定の結果、肯定側の勝利となった。



高梁間税会

【『税の標語』・『税に関する習字・作文』の作品募集及び表彰式の実施】

『税の標語』（小学生）及び『税に関する習字・作文』（中学生）作品を募集し、審査の結果選ばれた優秀作品を、税を考える週間にあわせて11月17日～22日までの間、市内大型ショッピングセンター「イズミゆめタウン高梁店」に展示いたしました。



期間中の11月12日（月）には、高梁市文化交流館1Fハイビジョンルームにおいて表彰式を開催し、『税の標語』の最優秀作品2点を高梁税務署長賞、高梁間税会会長賞として、また、『税に関する作文』においても優秀作品を、高梁間税会会長賞として表彰並びに副賞を贈呈いたしました。

【「消費税軽減税率制度への早期対応」を呼びかける花壇を寄贈】

平成28年度の「消費税期限内完納推進共同宣言」に係る事業の一環として、11月15日（木）高梁税務署管内納税貯蓄組合連合会と共同で「消費税軽減税率制度への早期対応」と「消費税の期限内完納」を呼びかける花壇を高梁税務署に寄贈いたしました。

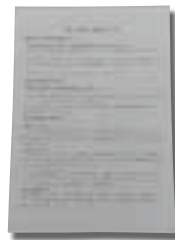
この花壇を税務署入り口に設置することにより、来署者に和んでもらうとともに、消費税軽減税率制度への早期対応と消費税期限内完納に向けた意識啓発を目的に実施いたしました。

石見大田間税会

毎年恒例の税の標語並びに税金クイズを実施しました。

税の標語では、会員企業を中心に募集し、18点の応募がありました。最優秀作品は11月11日に大田商工会議所にて開催された租税作品合同表彰式において表彰を行いました。

税金クイズでは、109件の応募があり、20名の当選者を選出し、会員企業で利用できる商品券の配布を行いました。



隠岐島間税会

【消費税軽減税率制度研修会】

11月22日に隠岐の島町ふれあいセンターにて、西郷税務署、隠岐法人会等との共催で消費税軽減税率制度研修会を開催しました。平成31年10月1日からの消費税10%への引き上げと同時に実施される軽減税率制度について西郷税務署の方にお話しいただきました。また、隠岐の島町商工会の方に複数税率対応レシの補助金制度についても詳しく説明していただきました。42名の参加があり有意義な研修会でした。



軽減税率制度への対応には準備が必要です！

軽減税率制度の概要

適用開始日	現行	平成31年10月1日
消費税率	8.0%	標準税率10.0% (7.8%+2.2%)
(内訳:国+地方)	(6.3%+1.7%)	軽減税率8.0% (6.24%+1.76%)

軽減税率（8%）の対象品目は、
○ 酒類・外食を除く食料品
○ 週2回以上発行される新聞
（定期購読契約に基づくもの）



レジの入替えやシステム改修

軽減税率対策補助金事務局（中小企業庁）では、複数税率への対応が必要となる中小企業・小規模事業者等の方が、複数税率対応レジの導入や、受発注システムの改修等を行うに当たって、その経費の一部を補助する軽減税率対策補助金による事業者支援措置を行っています。

A型

複数税率に対応できるレジを新しく導入したり、対応できるように既存のレジを改修したりする場合

B型

電子的な受発注システムを利用する事業者のうち、複数税率に対応するために必要となる機能について、改修・入替えを行う場合

参 考

～適格請求書等保存方式（インボイス制度）を見据えたシステム改修～

適格請求書等として必要な記載事項が記載されていれば、区分記載請求書等として必要な記載事項は満たされるため、適格請求書等の発行に対応したシステムへの改修を行えば、区分記載請求書等としての発行も可能です。

広島国税局



酒類の地理的表示制度について

～広島国税局酒税課～



地理的表示（Geographical Indication：GI）制度とは、ある特定の産地に特徴的な原料や製法などによって作られた商品だけが、その産地名（地域ブランド）を独占的に名乗ることができる制度^{※1}で、酒類の地理的表示（以下「酒類GI」といいます。）の指定は、原則として、産地（産地の事業者団体等）からの申立てに基づき、国税庁長官が行います。

現在10の酒類GIが指定されています（清酒4、ワイン2、焼酎4）。酒類GIの使用は、「正しい産地であること」だけでなく、その品質についても「一定の基準を満たした信頼できるものであること」を示しています。

なお、国税庁ホームページでは、指定された酒類GIの生産基準（原料、製法、管理機関など）が公表^{※2}されていますので、興味をお持ちの方はご覧ください。

※1 不正使用は行政が取締りを実施

※2 【アドレス】 <http://www.nta.go.jp/taxes/sake/hyoji/chiri/ichiran.htm>



時代のニーズに合わせて様々なサービスを提案いたします

私たちの4つの事業は互いにかかり合いながら、お客様と地域社会に「喜び」をもたらすサービスの提供に努めています。



環境と福祉 株式会社 くれせん

本社:〒737-0811 広島県呉市西中央4丁目6番3号
☎0120-86-7112 <http://www.kuresen.co.jp>

ビルメンテナンス事業部 ☎(0823) 23-7111

ビル総合管理、設備管理、マンション管理、警備業、イベント企画設営

ケアサービス事業部 ☎(0823) 32-6700

居宅介護、訪問介護、通所介護、短期入所生活介護、ケアワーカー紹介
福祉用具貸与・販売、認知症対応型共同生活介護、サービス付き高齢者住宅

建築事業部 ☎(0823) 23-7113

新築及び増改築、建築物調査・診断

指定管理者事業部 ☎(0823) 32-2488

広島県営住宅管理、呉市営住宅管理、狩留賀海浜公園管理

事務局の紹介

高梁間税会

高梁間税会（会長 萩田和義）は、平成15年度より高梁商工会議所の事務局職員が担当しています。「消費税 活かすみんなの間税会」を基本理念に当会では、税に関する関係民間団体と共催で実施している事業や情報交換、また税務当局との意見交換等で連携を深めながら、今年度の重要課題である、組織の拡充強化、他の団体との共催で実施している租税教育事業を積極的に展開しています。

【事務局】

〒716-0033
岡山県高梁市南町
16-2
高梁商工会議所内
TEL 0866-22-2091
FAX 0866-22-2099



新見間税会

新見間税会は、現在会員71名で、事務局を新見商工会館3階に置き、公益社団法人新見法人会と兼任し運営しています。

“税の標語”の募集や、租税教育への協力、税務関係団体との共催による中学生の作文や習字・小学生の絵はがきなどの租税作品の表彰を行っています。

消費税増税に伴う軽減税率等に関する情報提供など、新見税務署や税関係団体と連携を密にし活動を行って行きたいと思えます。

【事務局】

〒718-0013
岡山県新見市高尾
2475-7
新見商工会館3階
TEL 0867-88-8233
FAX 0867-88-8233



全国200万世帯への通販企業です

美味しい食品やおもしろい雑貨など生産者・メーカー様からの商品提案をお待ちしています

www.yamakis.co.jp

いいもの通信 | 検索 



株式会社 

Faithful & Friendly
皆様の百貨店、福屋。



福屋広島駅前店

Fukuya



福屋八丁堀本店

ご当地グルメ

提供 庄原間税会

「庄原焼き」は広島風の「肉玉」をベースに、ソバではなく「庄原産のお米」とお好みソースではなく「ポン酢」を使ったこれまでにない斬新なお好み焼きです。

焼き手の創意工夫で、トッピングやバリエーションが違ふ為、参加店舗は、それぞれ特徴のある庄原焼きとなっていますので、食べ巡りする楽しみ方もできます。



ファースト・コール・バンク

真っ先にご相談いただける銀行を目指します。

地域の皆さまに愛され、信頼される銀行になるため全役職員が一丸となって努力を続けてまいります。これからも〈ひろぎん〉をよろしくお願い申し上げます。

〈ひろぎん〉ホームページ <http://www.hirogin.co.jp/>



©HIROSHIMA BANK

〈ひろぎん〉イメージキャラクター「ひろくん」

広島銀行



余裕に満ちた心地よい空間。

そして、自分の思いに応えてくれる走り。

3列シートを備えた、何も妥協しない最上のSUVスタイル。

いよいよ、誕生。

ALL-NEW
Mazda CX-8

www.mazda.co.jp



年頭あいさつ

会員の皆様、明けましておめでとうございます。健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、スポーツ界では、昨年2月平昌冬季五輪で、羽生結弦選手のフィギュアスケート2連覇、流行語大賞になった「そだね」のカーリング女子の銅メダル獲得等、日本人選手の活躍でスタートを切りました、地元では、「広島東洋カープ」のセリーグ3連覇など、スポーツ界の輝かしい出来事に感動された方も多かったと思います。

私たち広報委員は、本年度も引き続き魅力ある「間税だより」発刊を目標に取組んで行く所存です。引き続き皆様方のご支援ご協力をお願い申し上げます。

平成31年元旦

広報委員

江本 芳史、唯山 重夫、土岡 正和、栗栖 三知子、
西尾 尚士、佐々木 崇、河野 泰文